

栄区囲碁界のビッグニュース

県立柏陽高校 鈴木智大君が偉業達成！

平成 31 年 (2019) 3 月 15, 16 日、東大阪市・大阪商業大学で開かれた「第 13 回全国高等学校囲碁選抜大会」の男子個人戦に出場した鈴木智大君が見事優勝しました。

7 月 17 日囲碁普及会・三箇会長ほか 3 名が同校・囲碁将棋部顧問の横田先生と鈴木君に面談した。



個人戦優勝：鈴木智大君（当時 1 年生）
（右は女子個人戦優勝の岩井温子さん）
（写真提供：公益財団法人 日本棋院）



囲碁将棋部顧問 横田先生と



緊張気味の鈴木智大君



インタビューは、囲碁普及会・三箇会長、会報紙・牧野編集委員長、広報・渡辺及び小田



部活動日でない為急遽参加してくれた部員 2 人と一緒に。中央が鈴木君、右は横田先生

鈴木智大君のプロフィール：

- 囲碁を始めたのは小学 2 年、父親（3 級）から教わったことで、「石を取る」面白さにはまった。
- 家から近い宇宙棋院に通い腕を磨き、アマチュア五段に昇った。
- 小学 4-5 年生の 2 年間で「洪道場」で勉強、さらに中学 1 年まで日本棋院「院生」を経験した。
- 現在はもっばらネット「幽玄の間」「野狐囲碁」で勉強中。

鈴木君（現在 2 年生）にインタビューした感想：謙虚な人柄で語って頂いたことは囲碁の面白さ、奥深さを感じさせる内容でした。最初に囲碁を覚えた時に石を取る面白さにはまったという話は子供への囲碁普及の参考になることでした。現在幽玄の間、野狐サイトで最高の段位で打っているとのこと、これからの活躍が楽しみです。

栄区囲碁普及会々長・三箇 豊



神奈川県立柏陽高等学校（栄区柏陽 1 丁目）



井坂秀一校長（左）
山田玲子副校長（右）

囲碁将棋部のインタビュー中、校長と副校長がわざわざ挨拶に来られた。